会 議 録

会議等の名称	まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度第4回プロジェクトチーム会議	開催日時	令和元年10月23日（水） 午後 3時30分～ 午後 5時00分
		場 所	市役所本館2階 第2委員会室
出席者	田丸副市長、岩下企画振興部長、井上企画振興課長、山田文化・スポーツ振興課長、 山邊6次産業化室長、正村社会教育・公民館係長、掛川企画政策係長、柳沢広報統計係長 小宮山スポーツ振興係長、岩下子育て支援係長、武井保健係長、小林学校教育係長 深井農政係長、清水商工労政係長、小林観光係長、企画政策係関・堀内（事務局）		
欠席者	樋沢地域づくり・移住定住支援室長、中村地方創生推進担当副参事、早川高齢者係長		

議 題	(会議・報告事項) (配布資料) (1) 第2期東御市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素々案）について 別紙会議資料のとおり (2) 総合戦略の柱と重点項目について
決定事項 (要点を箇条書き)	・会議で議論したことを踏まえ、11月6日（水）までに各課再度事業内容を見直し、修正を行う

討議内容及び経過	(概要)
1 開会	
2 あいさつ	(副市長よりあいさつ)
3 会議事項	
(1) 第2期東御市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素々案）について	(企画振興課より説明) 戦略の策定の趣旨、位置づけ、構成、各基本目標の新たな視点、施策体系について説明。 (各課PTメンバーより説明) 各課ごと今後5年間取り組む「主な事業」について説明。
(2) 総合戦略の柱と重点項目について	(企画振興課より説明) ICT戦略、雇用拡大戦略、地域戦略の3つを柱に、雇用拡大及びICT戦略に重点を置いた戦略としたい旨を説明。 (会議において議論した主な論点) ・第2期は“あれもこれも”ではなく、メリハリを持って、必要な分野の施策に集中的に投資することを考える必要がある。 ・ICT教育が次年度から必須となることも含め、ICTに関する施策を充実させることで、「今、現在子育てを行っている世帯」をターゲットにしていくことも考えるべき。 ・雇用拡大戦略として、商工業に限らず農業なども含めたあらゆる産業において、大小問わずあらゆる企業をサポートできる「F-Bizモデル」のような「イノベーション支援センター」を設立し、成果・結果がはっきりと出る支援を行うことを考えるべき。 ・各課から提案いただいた「主な事業」について、既存で行っている事業、これから新たに進める事業どちらにおいても、その事業を展開することでどのような成果、結果が得られるのか分かるように表現すべき。 ・第1期で進めてきた施策について、第2期では次の段階としてどうするかを考えて施策を立案する必要がある。 ・他の課の施策を見て、自分たちの課がどのように連携することが出来るのかを考えて、改めて「主な事業」を検討してもらいたい。

4 その他	(企画振興課より今後のスケジュールを説明) ・11/ 6：素々案修正締切 ・11/11：定例庁議 ・11/28：まちづくり審議会 ・12/ ：議会 ・1/10～2/10：パブリックコメント ・2/28：まちづくり審議会 答申
5 閉会	閉会